

【調査B】看護教育DX化に向けた実態調査 **回答者：会員校に所属する全看護教員**

◆**回答期限：2023年3月3日（金）まで延長しました**

日本看護系大学協議会（JANPU）の看護学教育質向上委員会では、会員校における看護教育DX化を促進させるために役立つ基礎資料を得る目的

で、「看護教育DX化に向けた実態調査」を実施いたします。

会員校に所属する全看護教員にご回答をお願いしております。（看護教員：看護師、助産師、保健師の免許を取得している常勤の教員）

回答は無記名です。ご協力のほどよろしく申し上げます。

要素	項目
属性	1 あなたの現在の年齢を教えてください（選択回答・年代別） 2 あなたの教員経験年数を教えてください（記入例： 5 ） 3 あなたの臨床経験年数を教えてください（記入例： 8 ） 4 あなたの性別について教えてください（選択回答） 5 あなたの専門領域について教えてください（選択回答） 6 あなたの職位を教えてください（選択回答） 7 所属施設の設置主体について教えてください（選択回答） 8 所属施設の所在地について教えてください（選択回答・ブロック単位）
ICTリテラシーを備えた人材の有無、人材活用も含めたDX化の実装	9 ICTリテラシーを備えた人材の有無、人材活用も含めたDX化の実装についてお伺いします 回答選択肢：はい ・ いいえ ・ わからない ① ICT機器やネットワークの導入や基礎的な方法を研修する人材がいる（所属施設（教育機関）以外の人材も含む） ② ICT機器やネットワークに関する質問に答えてくれたり、トラブル時に対応してくれる人がいる（所属施設（教育機関）以外の人材も含む） ③ 講義や演習時に、ICT機器操作をサポートしてくれる人がいる（所属施設（教育機関）以外の人材も含む） ④ 定期的にICTを活用した講義・演習に関する新しい知見を収集することができる ⑤ 新しいICT機器製品に関する情報を収集することができる ⑥ ICT機器を活用した新しい授業方法や工夫について、情報を収集することができる ⑦ ICTを活用した授業・演習デザインを設計することができる ⑧ 一斉授業において、学生の理解を深めるために電子黒板や情報端末で情報を提示している ⑨ 事前・事後学習で、情報端末（PC・スマホ・タブレット）を用いて各習熟度に応じた個別学習を提示している ⑩ 授業・演習時に情報の提示・共有に大型デジタル提示装置（大型モニター、プロジェクター、電子黒板）を活用できる ⑪ 情報端末（PC・スマホ・タブレット）を用いて、場所を問わず学生が学習に参加できる授業形態にしている ⑫ webサイトやデジタル教材を用いて学生が情報を収集・記録できる授業を展開している ⑬ デジタル教材などでシミュレーションを繰り返すことができる授業を展開している ⑭ 情報端末（PC・スマホ・タブレット）を用いて、教員や学生同士の意見交換や協働作業ができる授業を展開している ⑮ 授業・演習で映像配信のためにビデオカメラやデジタルカメラなどを活用できる ⑯ PCやオンラインシステムを活用して同時双方向型授業を展開できる ⑰ AR（拡張現実）/VR（仮想現実）/MR（複合現実）機器を活用できる 10 ⑰に「はい」と回答した人一どのよう活用していますか（ ） 11（続き）ICTリテラシーを備えた人材の有無、人材活用も含めたDX化の実装についてお伺いします ⑱ オンデマンド授業素材を作成・配信することができる ⑲ 授業動画を撮影・編集し、学生に配信することができる ⑳ AR（拡張現実）/VR（仮想現実）/MR（複合現実）素材を作成できる ㉑ AIプログラミング開発・活用できる ㉒ IoT（Internet of things）構築やシステムズエンジニアリング技術を構築できる 12 ㉒に「はい」と回答した人一どのようなものがありますか（ ）
DX化を支援するアプリケーションやソフトウェア	13 DX化を支援するアプリケーションやソフトウェアについてお伺いします 回答選択肢：はい ・ いいえ ・ わからない ㉓ 大学情報を提供するポータルサイトがある ㉔ オンライン会議システム（zoom®・Microsoft teams®など）がある ㉕ 学習支援システム（LMS：Learning Management Systemなど）がある ㉖ 動画教材を作成する編集ソフトがある ㉗ 教材作成をするためのCG・3DCGソフトがある ㉘ オーディエンスレスポンスシステム（クリッカーなど）がある ㉙ AR（拡張現実）/VR（仮想現実）/MR（複合現実）教材がある ㉚ 学生別に最適化された学習方法を提案するAIプログラムがある ㉛ 授業評価・教材評価を分析するAIプログラムがある
DX化の基盤となる通信環境の整備	14 DX化の基盤となる通信環境の整備についてお伺いします 回答選択肢：はい ・ いいえ ・ わからない ㉜ 学内にオンライン授業/演習がスムーズに行える超高速インターネットがある ㉝ 学内に無線LAN環境がある ㉞ 大学のネットワークへのVPN接続環境がある ㉟ 学生の自宅にインターネット環境があることを把握している ㊱ 学内専用の学習用サーバーがある ㊲ 学内専用の校務用サーバーがある ㊳ ディープラーニング環境構築サーバーがある
DX化に必要な活用可能なデジタル機器や設備	15 DX化に必要な活用可能なデジタル機器や設備についてお伺いします 回答選択肢：はい ・ いいえ ・ わからない ㊴ 学生1人に1台の個人のPCやタブレット端末がある ㊵ 教員1人に1台のPCやタブレット端末がある ㊶ 映像記録装置（ハンディカメラ・遠隔操作カメラ・タブレットカメラ）がある ㊷ 大型デジタル提示装置（大型テレビ・プロジェクター・電子黒板など）がある ㊸ PC周辺機器（プリンタ・スキャナ・ヘッドセット・マイクなど）がある ㊹ AR（拡張現実）/VR（仮想現実）/MR（複合現実）関連機器がある ㊺ 自動画像認識・音声認識・言語認識に関する機器がある ㊻ ディープラーニング環境構築向けのコンピューターがある
自由記載	16 看護教育のDX化に向けた期待や課題など、ご意見がありましたら教えてください

※1：DX（デジタルトランスフォーメーション）化とは、デジタル技術やデータを駆使して作業の一部にとどまらず社会や暮らし全体がより便利になるよう大胆に変革していく取り組み

※2：ICTとはInformation and Communication Technologyの略で情報通信技術の意味